

令和6年度 三島商工会議所 経営発達支援計画 評価会議 報告

1. 日 時 令和7年12月2日（火）14:30～16:30
※事業継続力強化支援計画の評価会議も併せて実施した。
2. 場 所 三島商工会議所 4階会議室A
3. 評価委員 中山 勝 氏（学校法人静岡学園 静岡産業大学 特任教授）
（順不同） 松浦 拓哉 氏（静岡県信用保証協会 沼津支店 保証第一課 課長代理）
岩崎圭之輔 氏（静岡県事業承継・引継ぎ支援センター サブマネージャー）
根津 勝人 氏（根津勝人税理士事務所 所長）
玉置 久倫 氏（中小企業診断士玉置事務所 所長）
4. 出席者 上記3. 評価委員5名
三島市より、岡村 秀一 氏（産業文化部 商工観光まちづくり課 課長）
三島商工会議所より、小島 信之（中小企業相談所 所長）、
宇水 淳（経営支援課 課長）、
麻谷 暢恵（経営支援課 主幹）、塩谷 洋司（経営支援課 主幹） 計10名
5. 評価方法 事務局から令和6年度の三島商工会議所の経営発達支援計画の事業等の実施状況及び成果について説明をした。
その後、質疑応答を経て、各項目及び計画全体について委員5名による評価を受けた。
6. 評価結果
 - (1) 評価基準
 - A（4点）：目標を十分達成している（達成度：100%）
 - B（3点）：目標を概ね達成している（達成度：80%～100%未満）
 - C（2点）：目標を半分程度しか達成できていない、どちらかというと達成できていない（達成度：30%～80%未満）
 - D（1点）：目標を全く達成できていない（達成度：30%未満）
 - (2) 評価

【総合評価】4. 0点／4点 （内訳：A評価 5名）

目標を概ね達成しており、課題認識、目標設定、支援内容、進捗管理いずれにおいても適切であるとの評価であった。全体として事業への高い実効性を発揮し、小規模事業者支援の質と成果向上に大きく寄与したとの評価を受けた。

また、「他の商工会議所よりも活動内容が充実しており、事業者との密接な関係を継続して欲しい。」「三島市の事業者に対する支援やまちづくりにかかる様々な取り組みを実行されているため今後も継続していただきたい」との声をいただいた。

【各項目の評価】

※「1.」は計画書では目標の記載

分類	項 目	評価※	委員からのコメント
	2. 地域の経済動向調査に関すること	3.0	中小企業景況調査等を計画通り実施し、事業者支援に活かしているため、目標は十分達している。 中小企業景況調査により地域経済の把握に努めた。一方、消費動向調査は再開し、コロナ前後の比較をした方が良い。

分類	項目	評価※	委員からのコメント
Ⅰ. 経営発達支援事業	3. 経営状況分析に関すること	3.6	分析支援は目標に達していないものの概ね計画通りである。経営課題が多様化、高度化、複雑化する中で、事業ニーズを踏まえた分析が実施できていると判断します。ロカベンも活用して欲しい。
	4. 事業計画策定支援に関すること	4.0	目標を上回る計画策定がなされている。数多くの支援策が行われており評価できる。 創業支援や事業承継支援、補助金申請など幅広いニーズに対応し、具体的な経営改善につながる実効性の高い支援を実現した。
	5. 事業計画策定後の実施支援に関すること	4.0	フォローアップ回数は目標を大きく上回り、売上・粗利の増加事業者数も計画地を大きく超えている。事業計画の実行定着と成果創出に確実に結びついており、目標を十分に達している。 対象事業者が目標を大幅に上回っているため、濃淡をつけたフォローアップが必要になってくる。
	6. 需要動向調査に関すること	3.8	顧客が顧客を呼ぶ仕組みが出来はじめており評価できます。
	7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	4.0	個店プロモーション支援は件数だけでなく、売上高の伸び率も含め目標は達成している。 小規模事業者は経営支援に限りがあるため、継続して支援を実施して欲しい。 売上増加につながっていると判断します。ターゲット層を意識した広報物のノウハウは事業者単独での実施、経営指導員の支援スキルアップにもつながっていると判断します。
Ⅱ. 地域活性化	8. 地域経済活性化に資する取組に関すること	3.8	地域活性化を考える場合、ターゲットが明確でないと効果はありません。より突出するためには「掛け算」「引き算」の考えでプログラムを作成してください。 地域活性化を目的として様々なプロジェクトを実施している。
Ⅲ. 支援力向上	9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	3.8	専門機関との連携により、精度の高い事業支援を実施された。 会議も大事ですが、現場の支援者レベルでの密な情報共有を活発に行っていくことを心掛けてください。
	10. 経営指導員等の資質向上に関すること	4.0	外部研修やOJTにより経営指導員の資質向上に取り組んでいる。 伴走支援による事業者の成長とともに指導員の資質が向上していると思うので、「資質が向上した」内容を会議所全体で把握して欲しい。
	11. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	4.0	年4回の進捗状況報告や評価会議による1年間の取組み・実績評価について評価会議にて評価がされ公表されている。 多方面からの指摘があるので、今後も同様な形でやっていただきたい。

※評価の値は、各委員の評価点数の平均値（満点は4点）となる。なお、C以下の評価を付けた委員はいなかった。